

あいさつ運動の好事例

備前市立片上小学校

(児童数133名 教職員数17名)

あいさつの『わ』
元気と笑顔が行き交う片上小！
～ 学校・家庭・地域が連携して取り組む学校～

アピールポイント

毎月10日は、片上小あいさつの日。
地域ボランティア・保護者・企画委員会
児童のすてきな笑顔と声、そして、それに
応える子どもたちのあいさつの声で、活気
ある1日がスタートする。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

素直で元気な子どもたちだが、あいさつの声が小さい児童もいる。

■活動内容

毎月10日を片上小学校あいさつの日としている。

地域ボランティアの方は、児童玄関に集合し、子どもたちをあいさつで迎える。

P T Aの方は、たすきをかけ児童の付き添い登校をする。学校へ到着すると、登校の様子をチェックシートに記録する。

企画委員会の児童は、自作の昇り旗を立て、ハイタッチで他の児童を迎える。

教職員は、登校指導の日に地域の危険箇所に立ち、あいさつや交通ルールの指導を行う。

■取組の参加メンバー

地域ボランティア「おひさま」

P T A

企画委員会児童

教職員

■成果・効果

大勢の方が係わり、この取組が定着してきている。

企画委員会の児童から、「あいさつ運動に参加したい」という声があがり、意欲的に取り組んでいる。

朝のあいさつだけでなく、日中、外来客に校内で出会ったときや、友達と下校時別れるとき、進んであいさつができる児童が増えている。